磐城毎日

社長兼発行人　大和田與兵衛
株式會社磐城毎日新聞社　福島縣平市南町
編集兼印刷人　遠藤孝倫
電話（平）一二一〇番

惠れぬ肢體不自由者に
いわき療護學園を開校

財團法人いわき福音協會では△教育施設（療護學校教室、講堂、映寫室、異狀心理研究室、矯正体操室）△治療施設（レントゲン室、手術室、物理療法室）△職能補導施設（農産物加工部、畜産部、裁縫部、印刷部）等で數期に分割して建築に意を示し二十七日財政委員會を開き、市内上平窪地内元鍛練馬場跡三町八反余畝歩を無償貸與することに決定した、同協會では緊急理事會を開き近日中に着工することになつた、第一期工事は工費約五百万圓で本館及び厚生館を建築することになつており、施設としては△教育施設（療護學校教室、講堂、映寫室、異狀心理研究室、矯正体操室）△治療施設（レントゲン室、手術室、物理療法室）△職能補導施設（農産物加工部、畜産部、裁縫部、印刷部）等で數期に分割して建築に意を示し二十七日財政委員會を開き、市内上平窪地内急建築し來春から第一期生を入れたいと語つている、なおこの學園施設は全國で群馬縣に唯一ケ所あるのみで中央でも相當期待して居り關係者からも期待をかけられている

大臣賞
失保三周年記念日に

失業保險法三週年を記念して縣勞働部では保險料納付事務處理に積極的に協力した事業所を表彰する事になつた、郡下からは常磐炭鑛株式會社磐城鑛業所＝勞働大臣賞、日本水素、吳羽化學錦工場、隅田川鑛業隅田川炭鑛＝知事賞を夫々受ける事になつた、表彰式は一日午前十時から縣廳知事室で表彰狀、記念品の授與式を大竹知事出席して行う

税務相談打合　石城地方事務所では來月六日午後一時から縣税一般、縣税徴收方法などについて税務相談打合せ會を行う

大竹知事動靜

大竹縣知事郡下視察のため廿七日大浦、大野、四ツ倉の役場と磐城セメント工場を視察し柏屋旅館に一泊、廿八日午前八時半旅館を出發好間村古河炭鑛と内郷役場、共立病院、常磐炭鑛を午後二時から小名濱町役場並に鹿島村役場、午後四時來平、石城地方事務所、市役所等視察、田町末廣旅館に宿泊し廿九日午前七時四十七分平發上り急行で上京する

窃盗犯に体刑
一年判決

石城郡大浦村大字狐塚字東一八六無職礒中定三郎は二十七日平地裁より窃盗罪で懲役一年の判決を受けた、同人は前科一犯で本年八月石城郡四倉町字原田四〇大谷佐京さん宅より背廣上下二十九万七千三百五十円相當を盗んだのを始め▲十一月十二日草野村絹谷農會川六日午後三時ころ夏井村字山崎農酒井立直（五〇）さん方卷五郎（七三）さん方土蔵から衣類四十点、五万円相當▲十月二十四日草野村下神谷農大平義重（四三）さん方土蔵から衣類六十二点、六万円相當▲十月十四日大野村駒込農佐藤竹雄（六四）さん方土蔵から衣類六十点、十万円相當▲十月十六日夏井村杉並農渡邊文男（六一）さん方土蔵から衣類三十点、四万円相當▲九月十五日夏井村下

稀代の破藏犯主魁
平地區署必死の捜査効奏し
相馬小僧一味遂に檢擧

依然としてその跡を絶たず地方民を恐怖のドン底に追い込んで頻發する破藏犯の一齊檢擧に乘り出した平地區署では二十七日四ツ倉町署と協力五、六十名の共犯者を持つと言う最近稀な破藏の親玉四ツ倉町仲町自稱「相馬小僧」こと興業雜役夫浦尻織喜（四五）＝前科六犯＝石城郡下小川村生れ日本私立探偵

四倉駐在探偵長、元平市日本案内新聞記者松本孝（二九）及び盗品を一手に引受けていた四ツ倉町本町古物商小島正芳（二七）の三名を檢擧した（寫眞上が浦尻、下が松本）

破藏だけ二十余件
被害二百万圓に及ぶ？

石城郡大浦村大字狐塚字東一八六無職礒中定三郎は二十七日平地裁より窃盗罪で懲役一年の判決を受けた、同人は前科一犯で本年八月石城郡四倉町字原田四〇大谷佐京さん宅より背廣上下二十九万七千三百五十円相當を盗んだのを始め▲十一月十二日草野村絹谷農會川六日午後三時ころ夏井村字山崎農酒井立直（五〇）さん方卷五郎（七三）さん方土蔵から衣類四十点、五万円相當▲十月二十四日草野村下神谷農大平義重（四三）さん方土蔵から衣類六十二点、六万円相當▲十月十四日大野村駒込農佐藤竹雄（六四）さん方土蔵から衣類六十点、十万円相當▲十月十六日夏井村杉並農渡邊文男（六一）さん方土蔵から衣類三十点、四万円相當▲九月十五日夏井村下

一味大狼狽
親分の檢擧で

なお浦尻らは石城、双葉に縄張りを持ち他の者が縄張内で「かせいだ」ときはピンハネもして居たとも言われており四倉、草野、大浦、大野、上遠野、夏井、双葉方部を中心に持つ彼らの組織も親玉の檢擧でいもずる式に檢擧されるものと見込んでいる

古物商も逮捕

盗品は一括して四倉町古物商小島正芳（二七）に渡してたもので盗品行方は平地區署で小島を追及中

同類の檢擧急

郡下を股にかけて必死の捜査陣を尻目に荒し廻った主魁の檢擧から共犯の一味は早くも風を喰って逃走したものもあり地區署は根こそぎ檢擧に躍起となっている

本年度の破藏數
平地區署調べ

平地區署管内に於ける本年一月から十月までの窃盗及び破藏事件の發生と檢擧件數は左表の通りで破藏未檢擧五十余件のうち既に迷宮日に引續き活潑

「教育勅語無用論」（十七）
天邪鬼生

昨日は修身教育の無用論を行爲に規るべき基準が必要なのだそうである、その基準として教育勅語をあげてありたいと天野文相はのべているのである、冗談ぢやない日々の行爲に教育勅語を持ち出して勅語に「夫婦相和シ」とあるから夫婦喧かこう考える――によると人間は生きて行くためには何を止めようなんぞと云つているの、國民は一人も居やしない、天皇が軍閥共の看板なのだそうである、その基準として教育勅語をあげてあるのである、冗談ぢやない過去に於ても生活の基準にならなかつたものが、それと類似のものをつくり上げて祭日に讀み上げた處で悪童共は鼻汁の處置に困惑するだけである

第一民主主義の時代に勅語でもないだろうと思う、民主主義の根本は國民自らが國を治める精神である、教育に何等かの基準が欲しければ「一つ民主主義とは人民が人民の爲に人民の手によつて政治を行うことである」というデモクラシーの根本を三べん朗讀すること、効果はテキ面に表はれる一つためしてみたらどうだろう

昨年吉田首相は教育宣言というものを發案したが沙汰止みになつた「吉田オモフニワガ民自黨ヲ治ムルコト公平ニ」などとブラリひれたがる教育者がいるようたんの高田兄に皮肉られたからでもあるまい、教育宣言なんてノリトめいたもので教育復興道德復興は出來ないとさとつたからに違いない

金のかからない教育勅語代用品など幾らつくつても教育も道德も向上はしない、それよりも教員の待遇をういうものを發案したが沙汰止みになつた「吉田オモフニワガ民自黨ヲ治ムルコト公平ニ」などとブラリひれたがる教育者がいるようたんの高田兄に皮肉られたからでもあるまい、教育宣言なんてノリトめいたもので教育復興道德復興は出來ないとさとつたからに違いない

金のかからない教育勅語代用品など幾らつくつても教育も道德も向上はしない、それよりも教員の待遇をう

休廢鑛山地區に
失業救濟事事近く着手

上遠野村では東海下瀧植田倉等楯中、小炭鑛の休、廢山による急激な失業者の増大にともない應急對策として村内に早急簡易失業救濟事業の起業方を縣當局に九月以來要望していたがこの程十一月十五日付で村内道路改修を三十万円（縣負擔十五万円）で認可された、現在上遠野村の失業者は約六百名だが此の事業の認可により一日平均二十五名が就勞出來るので村當局でも一息ついた型

大越農木田アサ（六〇）さん方土蔵から衣類四十一点、七万円相當▲八月二日草野村下神谷農篠崎仁平次（五八）さん方土蔵から衣類八十二点十四万円相當など破藏七件衣類四百二十二点、時價八十一万二千円相當を働いた疑いによるもの、なお平地區署ではこの外更に三十件二百万円にのぼる余罪があるものと見て余罪を追及している

一味大狼狽

古物商も逮捕

同類の檢擧急

本年度の破藏數

平地區署管内に於ける本年一月から十月までの窃盗及び破藏事件の發生と檢擧件數は左表の通りで破藏未檢擧五十余件のうち既に迷宮日に引續き活潑

月別	窃盗發生	檢擧	破藏發生	檢擧
一	四五	八	一五	一
二	三九	二二	一五	一
三	三五	四〇	六	六
四	三九	六	一一	一
五	五〇	一七	五	一
六	四三	三九	二	九
七	六四	四九	一六	一五
八	四四	二一	四	一
九	四四	二一	四	一
十	七九	三一	三	一
計	四八二	三四	八	三
未檢擧	二二八		未檢擧五〇	

商狀、經濟欄

【鮮魚】　廿八日現在値卸（單位貫）

ひらめ	八〇〇―五〇〇円
たこ	三五〇―三〇〇円
いか	一六〇―一四〇円
かながしら	四五〇―三〇〇円
かれい	三〇〇―二〇〇円
やなぎ	四〇〇―三五〇円
むし	五〇〇円
ほうぼう	四〇〇円
いしもち	三七〇円

市況―入荷少く約八百貫昨入となつていた事件も今回檢擧された浦尻一味の取調べから判明されるであらう

配給事務打合　石城地方事務所では來月五日午後一時から主食等の配給主任を集めて主食登錄事務打合せ會を行う

【青果市況】　丸サ市場

大根	一五―一〇円
白菜	二八―二〇円
同（山形産六貫俵）	一七〇―一三〇円
油菜（一把）	一円五〇錢―一円
ほうれん草（同）	六―三円
へら菜	一二―八円
ねぎ	七〇―五〇円
同（小束）	八―五円
人參	九〇―六五円
ごぼう	一一〇―八五円
さといも	六〇―四〇円
馬鈴薯	五五―四五円
さつまいも（農林一号）	四五円
さつまいも（農林一号以外）	四〇―三五円
たるぬき一	四〇―一〇〇円
生柿	八五―七五円
みかん（半石）	四三〇―二五〇円
りんご	一七〇―一二〇円

市況―引續き入荷多く約三千五百貫人氣は相變らず活氣を呈している

【株式市況】　磐城證券28日前場

連日買はれたあと一服の態だが底意確りであつた

出來高概算	一七〇万株
鋼管	究
東洋紡	二二
鐘紡	一四三
日清紡	三二
日東紡	一六
吳羽紡	三七
日セメ	七四
帝人	一六九
片倉	七三
東洋レ	一七四
新光レ	四三八
山バル	二七五
東海上	五六六
新郵船	一七五
三井船	一三七
日發	四一
三井山	四五
日石	七一
三井造	一〇〇
日立	三四
東北パ	三二九
吳羽化	一
苫小牧	三八
十條紙	三三
本州紙	一三九
日セメ	七四
磐城セ	一五九
小野田	一三七
不動新	一四〇
陽和不	一九九
開東不	二三〇
三越	四三六
日麥酒	二〇五
朝麥酒	二〇五
キリン	二二〇
寶酒造	一三六
野田醬	一六八
豊年油	一〇四
高壓四九・六	
日産化	五五
日活	一三四

本炭部新設
配達迅速
水野氷室
平市大町　電話二九九番

あなたは一年間に化粧品を幾らお使いですか!!!
月に500円としてもその一割が安くなれば一年には600円のお徳です。洋品のやまとではお得意様えのサービスとして有名化粧品全部を定價の一割引で販賣いたして居ります
良い品を安く奉仕する
洋品のやまと
平市3丁目　電1130

◎季節の寵兒!!
文化木炭（厚生大臣推賞）
◆火持よく　◆臭氣なく
◆危險のない　◆經濟的な
木炭の敵？　加工燃料！
▲コタツ、火鉢用に最適
▲卸小賣、配達迅速
▲各種燃料取扱
製造販賣　有限會社共榮燃料工業所
平市正月町六六
電話一二八四番
小名濱町船引場（登記所前）
共榮燃料小名浜出張所

輪界に断然と光る
光自転車
代理店
平市六丁目
ヱビス自轉車店

サンキュー、三久三休さん
佐々木商店
平市鍛冶町　電（呼）五〇三番

積善院葬送の際は御多用中の處態々御會葬下され且御丁重なる御弔辞御香奠を賜わり誠に有難う御座いました
早速參上御禮申述ぶべきですが紙上を以つて御禮申上げます
昭和二十五年十一月二十八日
福島縣平市字三丁目十七番地
施主　佐々木俊男
友人總代　佐々木光男
諸橋太郎
大谷武雄

父萬吉儀急病にて十一月二十七日午後九時二十分死去致しましたので御知らせ申上げます
追て葬儀は十一月二十九日午後一時自宅出棺性源寺に於て告別式を營みます
昭和二十五年十一月二十八日
平市南町六十七番地
施主　影山晴康
影山恒子

建設に好條件を提出

小名濱町會社へ單獨運動開始

小名濱町ビニロン工場誘致委員會は廿七日午後一時小學校應接室において開催した、出縣して縣首腦部と會見して來た經過報告を木村委員から詳細報告し小野委員長から縣首腦部と折衝した結果の感想として尤も强く印象づけられた問題は一建設敷地の地盤に關する問題二、電力需給に關する問題三、溫地であるが干燥地であるかに關する問題四、縣を介在せしめて原町と小名濱町とて對抗的に相爭う事は縣の立場を苦境に陷れ而して其の打開策として本町に有利に轉出するまで戰うと云う意氣を養う問題等を眼目として討議に這入つたが、佐藤（政）飯塚、佐藤（貞）金澤、菅原、鈴木等各委員から活潑なる意見の開陳あり結局は縣首腦部の頭の切り替えに手を盡す事を第一義とし倉敷レーヨン會社の重役陣營をして小名濱町の持つ長所をパンプレットにまとめて資料を提供する事に決定、午後三時半散會した

民生事業へ佐々木さん寄附

平市三町目十七丸ほん佐々木俊男さんは去る廿五日午後七時半死亡した實母とりさんの生前の意志ですと廿七日市社會課を訪れて民生事業助成會へ金三千圓を寄附した

巣立つ半數は就職

磐城高女卒業生希望調査

磐城高女の來春卒業生徒四百九名の希望調査はこの程行れたが東京、日本、藝術、奈良、お茶の水、福島等の女子大入學希望者は六十三名、就職希望は二百六名で小、中學校の先生、官公吏會社、銀行、商店の順になつており、流石に事務希望が多く就職卒の良い學校の教員がトップになつている家庭希望は百四十名で最近の傾向として家庭に居乍ら通信教育に依り勉强し大學卒の教養を身につけようとする傾向も多くなつている

△平電話局　營業長影山正三（營業課長）運用長加藤健治（業務長）施設長長谷川昇作（線路課長）

△平電報局　營業運用長渡邊哲夫（仙台電波監視局）約二割である

第二小兒童に体育テスト賞

平第二小では去る十五日から一週間にわたつて全生徒の体育テストを實施したが廿九日同テストに合格した生徒に對し賞狀並に体育バッチの授與式を行う、同テストは五十米走、立巾跳ボール投げ、腕曲懸垂、的あて、持久走の六項目にわたつて行われ一年生四十八名、二年生五十名、三年生五十二名、四年生五十五名、五年生五十八名、六年生六十名で計三百二十三名の合格となつており全校生徒の約二割である

自稱新聞記者の軟派ダニ

寄附募集して檢擧さる

平市舊跡自稱新聞記者小林清（四六）は去る七月一日から八月中旬まで小名濱町で市内田町伊東一（六〇）さんが開いた海洋觀光博覽會役員として參助金募集を命じられたのを種に去月二十六日小名濱町醫師會田亮（四九）さん外五名から三千三百円の寄學級開設について打合せ會を開くことになつたために社會學級を開設すべく立案されていたが、之れが具体化について教委石城から小名濱町第一小學校に出張所では廿九日午後一時から檢擧された、物主不明で同町署で照會中

内郷町で靴屋に賊

内郷町御厩靴商松島信一（三四）さん方に廿六日夜賊侵入自宅内から現金三千五百圓と衣類九点、時價一万三千圓相當を盜んで逃走した、内郷町署で犯人嚴探中

少年からたかつて擧る

江名町折戸漁夫三上正一（三二）は二十七日午後五時ころ市内南町常磐交通バス停留所でバス賃を使い果したのを居合わせた高久村下高久北條傳（七）に金をかせとおどかし百円を喝取したことが判り同日平市署え檢擧された

水野町長快癒

水野小名濱町長は約二ケ月に亘つて病氣引籠り中のところこの程快癒した

列車置引

平市舊城跡二二會社員堅田誠一（二六）さんは廿七日午後九時二分平着下り列車に上野から乘車し乘客に寄附勸誘中車掌に發見され鐵道法違反で平鐵道公安室え

鐵道法違反

神奈川縣相模原國立病院内傷夷軍人永田勘一（三五）は廿七日午前十一時三分平着上り列車の後部から三輛目に四ツ倉澤から乘車し乘客に寄附勸誘中車掌に發見され鐵道法違反で平鐵道公安室え

江名町の二人組破藏擧る

相馬郡生れ土工今田男（四〇）江名町東町土工目黑俊男（三七）の兩名は二十二日夜八時ころ堀江工業江名出張所倉庫から十馬力モーター一箇を盜み二十六日江名町署に檢擧された

仔牛のセリ市

岡田牛乳店で

卅日午前九時半から市内鎌田岡田牛乳店で仔牛のセリ檢擧された

業務の充實計り

平電通局事務掌變る

機構改革によるサービスと業務の充實を計り平電通管理所ではこんど從來の業務線路、機械の各課を一括、業務運用長と施設長の二長制として分擔運營、會計を庶務から分離して庶務、會計の二課を設置した、なお平電報局は業務長が營業運用長に

△平電話局は業務長、第一第二運用課長、營業課長が營業長、運用長、施設長の三分擔に、湯本、小名濱は業務長が營業運營長にそれぞれ改制された各長は二十五日付左の通り發令された、括弧内は前職

所長佐久山英治郎（同）營業運用長三浦芳勝（業務課長）施設長新妻新量（電話局施設長）會計課長渡部眞雄（豫算係長）庶務課長佐藤竹喜（同）

供米二千七百石

市調委協議會割當決る

平市役所では廿五年度產米の補正割當について廿八日午後一時から市會議室で地區農業調整委員會を開き協議した、市における本年度の割當量は事前割當が二千八百卅八石に對し減額補正二百三石、超過額が七十六石で差引き二千七百十一石である

平市役所では本年八月一日から實施した現行の地代並に家賃の統制令改正に基いて廿一年九月卅日現在を以て市に屆出た地主、家主は新に屆出る事となつたので期限に洩れなく土木課に屆出る樣要望している、廿日頃海上にあつて漁ろうに從事していて社會との接觸を背負い植田町を徘徊中同町署佐藤巡査に職務訊問さ

家賃地代の届は市土木課え

船員對象の學級

近く小名濱町に開設

住所不定無職片柳堅治（三五）は二十七日大きな風呂敷包を背負い植田町を徘徊中同町署佐藤巡査に職務訊問さ

職務じん問で盜賊逮捕

三阪校で懇談會

教委石城出張所では卅日午前十時から下三阪小校で婦人會、PTA、青年會を集めて社會教育について懇談會を開く

拂はぬ日掛で警察沙汰

赤井村大字高萩無職高橋德男（三三）は去る五月ころ上小川村大字上小川自轉車商草野正美さんから日掛百圓の割りで返すからと僞り三千九百円を借用、二千円を返したが殘金一千九百円は再三請求しても返濟せず騙取した疑で二十七日平地區署に檢擧された

小名浜通信

大竹知事は相馬郡から巡視を初め双葉を經て郡下に來たり四倉、湯本、小名濱、平を視察するとの事で出發當時の豫定表には本町で一泊と云うのであつたが何時プロを替えたか平一泊となつたと聞く、小名濱はビニロン工場誘致で縣知事の處置を不公平と考えて居るので此の際知事の巡視を好機として陳情攻めをやろうと云う事を六感で判つたか、早くも体をかはして小名濱一泊を平一泊に替えたのでないかと想像する向きもあるが、果して知事は如何なる氣持ちで宿泊地を豫定する氣がするのは筆者のみではあるまい

×

小名濱町には區長の連絡會議がある、今月の例會を二十七日午後一時から町の會議室で開催した、この區長會議も區長が三十四名あるので町議とやゝ同數であるこれが排除の必要なる事を處から議論百出、甲論乙駁痛感するものである、各區長の感想や如何に

×

去月港灣協會の總會で町議反對する樣だが、これは何を意味するかと言えば建設の意志なり全くの破壞思想でこれこそ區長たる立場を笠に着て陳情攻めをやろうと云う事を六感で判つたか、この區長會議も區長が三十四名あるので町議とやゝ同數であるこれが排除の必要なる事を處から議論百出、甲論乙駁痛感するものである、各區長の感想や如何に

×

去月港灣協會の總會で町議反對すると云う不德漢も見える樣だが、これは何を意味するかと言えば建設の意志なり全くの破壞思想で部堅吉氏こそ誰なりしか判斷に苦しんだが、過般ビニロン工場誘ち運動のため出云う事を六感で判つたか、早くも体をかはして小名濱一泊を平一泊に替えたので處から議論百出、甲論乙駁痛感するものである、各區長の感想や如何に

×

去月港灣協會の總會で町議反對すると云う不德漢も見える樣だが、これは何を意味するかと言えば建設の意志なり全くの破壞思想で部堅吉氏こそ誰なりしか判斷に苦しんだが、過般ビニロン工場誘ち運動のため出云う事を六感で判つたか、早くも体をかはして小名濱一泊を平一泊に替えたので處から議論百出、甲論乙駁痛感するものである、各區長の感想や如何に

×

去月港灣協會の總會で町議反對すると云う不德漢も見える樣だが、これは何を意味するかと言えば建設の意志なり全くの破壞思想で部堅吉氏こそ誰なりしか判斷に苦しんだが、過般ビニロン工場誘ち運動のため出云う事を六感で判つたか、早くも体をかはして小名濱一泊を平一泊に替えたので處から議論百出、甲論乙駁痛感するものである、各區長の感想や如何に

×

去月港灣協會の總會で町議反對すると云う不德漢も見える樣だが、これは何を意味するかと言えば建設の意志なり全くの破壞思想で部堅吉氏こそ誰なりしか判斷に苦しんだが、過般ビニロン工場誘ち運動のため出云う事を六感で判つたか、早くも体をかはして小名濱一泊を平一泊に替えたので處から議論百出、甲論乙駁痛感するものである、各區長の感想や如何に

×

去月港灣協會の總會で町議反對すると云う不德漢も見える樣だが、これは何を意味するかと言えば建設の意志なり全くの破壞思想で部堅吉氏こそ誰なりしか判斷に苦しんだが、過般ビニロン工場誘ち運動のため出云う事を六感で判つたか、早くも体をかはして小名濱一泊を平一泊に替えたので處から議論百出、甲論乙駁痛感するものである、各區長の感想や如何に

×

去月港灣協會の總會で町議反對すると云う不德漢も見える樣だが、これは何を意味するかと言えば建設の意志なり全くの破壞思想で部堅吉氏こそ誰なりしか判斷に苦しんだが、過般ビニロン工場誘ち運動のため出云う事を六感で判つたか、早くも体をかはして小名濱一泊を平一泊に替えたので處から議論百出、甲論乙駁痛感するものである、各區長の感想や如何に

×

去月港灣協會の總會で町議反對すると云う不德漢も見える樣だが、これは何を意味するかと言えば建設の意志なり全くの破壞思想で部堅吉氏こそ誰なりしか判斷に苦しんだが、過般ビニロン工場誘ち運動のため出云う事を六感で判つたか、早くも体をかはして小名濱一泊を平一泊に替えたので處から議論百出、甲論乙駁痛感するものである、各區長の感想や如何に

×

去月港灣協會の總會で町議反對すると云う不德漢も見える樣だが、これは何を意味するかと言えば建設の意志なり全くの破壞思想で部堅吉氏こそ誰なりしか判斷に苦しんだが、過般ビニロン工場誘ち運動のため出云う事を六感で判つたか、早くも体をかはして小名濱一泊を平一泊に替えたので處から議論百出、甲論乙駁痛感するものである、各區長の感想や如何に

×

去月港灣協會の總會で町議反對すると云う不德漢も見える樣だが、これは何を意味するかと言えば建設の意志なり全くの破壞思想で部堅吉氏こそ誰なりしか判斷に苦しんだが、過般ビニロン工場誘ち運動のため出云う事を六感で判つたか、早くも体をかはして小名濱一泊を平一泊に替えたので處から議論百出、甲論乙駁痛感するものである、各區長の感想や如何に

×

去月港灣協會の總會で町議反對すると云う不德漢も見える樣だが、これは何を意味するかと言えば建設の意志なり全くの破壞思想で部堅吉氏こそ誰なりしか判斷に苦しんだが、過般ビニロン工場誘ち運動のため出云う事を六感で判つたか、早くも体をかはして小名濱一泊を平一泊に替えたので處から議論百出、甲論乙駁痛感するものである、各區長の感想や如何に

×

去月港灣協會の總會で町議反對すると云う不德漢も見える樣だが、これは何を意味するかと言えば建設の意志なり全くの破壞思想で部堅吉氏こそ誰なりしか判斷に苦しんだが、過般ビニロン工場誘ち運動のため出云う事を六感で判つたか、早くも体をかはして小名濱一泊を平一泊に替えたので處から議論百出、甲論乙駁痛感するものである、各區長の感想や如何に

×

去月港灣協會の總會で町議反對すると云う不德漢も見える樣だが、これは何を意味するかと言えば建設の意志なり全くの破壞思想で部堅吉氏こそ誰なりしか判斷に苦しんだが、過般ビニロン工場誘ち運動のため出云う事を六感で判つたか、早くも体をかはして小名濱一泊を平一泊に替えたので處から議論百出、甲論乙駁痛感するものである、各區長の感想や如何に

×

去月港灣協會の總會で町議反對すると云う不德漢も見える樣だが、これは何を意味するかと言えば建設の意志なり全くの破壞思想で部堅吉氏こそ誰なりしか判斷に苦しんだが、過般ビニロン工場誘ち運動のため出云う事を六感で判つたか、早くも体をかはして小名濱一泊を平一泊に替えたので處から議論百出、甲論乙駁痛感するものである、各區長の感想や如何に

きつとお氣に召す！
當店獨特のドライクリーニング
完全消毒・高級洗劑使用　お急ぎの品は超スピードで
合名會社　白榮舍ランドリー
平市田町　電話661番

本場　牛豚肉　自慢
第一　綠屋　電539
第二　綠屋　電794
速迅達配

JOCP ローカル郡山 JOHQ
【廿九日】前7時15分　あぜみち通信(18)
後5時15分　子供の時間＝郡山子供新聞十一月号＝野村アナ
後6時30分　河童の眼(12)
郡山放送劇團

貸店舗　事務所向
間口二間、奥行三間半
平驛徒歩一分、電話付詳細は面談の上
姓名在社

中華料理の季節になりました!!
東京一流のコックの味を是非お試し下さいませ
再開サービス
出前迅速
支那ソバ（三十圓）
中華料理
華香樓
銀座通り　電702番

冬の註文洋服は……
親切叮寧安値の！
渡邊洋服店へ
平市二丁目　電話九五七番

平驛前
伊東肉店
電話一〇二三番

▼女店員急募▲
一、高女卒一名　一、新制中卒若干名
一、履歷書本人持參、詳細面談の上
平市紺屋町　電四六五番
平文化劇場隣　みかさ食堂

全商品一割引
期日12月1日より3日まで
壽のサービスセールが皆様の御來店を御待ちして居ります
壽百貨店
平驛前　電656